

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の追加調査結果

No.	識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻		異常な行動 発現時刻		就寝中か否 か (就寝中:○、 就寝中じやな い:×)	覚醒直 後に発現	就寝中 の場合、就 寝時刻から 発現までの 時間	回復まで の時間	一眠りして 完全回復	体温	患者の記 憶	睡眠覚醒 症等の既 往	睡眠覚醒 症等の家 族歴	光に対す る反応	他剤によ る「異常な 行動」の 副作用歴	異常な行 動に関す る既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見えたか?本人が幻覚を見たのか、親が幻 覚を見ていたよと云っているのか?)	
1	B07002190	1	年	女性	①傾眠 ②嘔吐 ③過量投与	2007/3/12	18:00	-	-	-	-	12時間	No	発熱持続	-	No	No	No	No	-	-	3月12日(19:00)嘔吐発現。量が多い、内服後、嘔吐が出現したことを内服させた 祖母が不信に思い薬局に問い合わせたらところ、量の間違えが確認された。 (20:00)傾眠発現。	
2	B07027256	1	年	男性	異常行動	2008/2/2 2008/2/3 2008/2/4 2008/2/4 2008/2/5 2008/2/5	-	2008/2/2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2008/02/02(11:30)インフルエンザA型治療のため、本剤(18mg×2/日)処方。処 方箋を受け取り、帰宅後すぐ服用。1回目の服用後に症状(暴れる)が発現。暴 れて手がつけられなかった(異常行動)発現。同日2回目の服用中止。 2008/02/05 本剤服用終了。 不明 暴れて手がつけられなかった(異常行動)回復。	
3	B07001353	2	年	女性	①異常行動 ②筋力低下	2007/4/1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4月1日(午前)本剤服用。(昼食後)両下肢脱落、大声で叫ぶ症状が発現。本剤服 用後、程なくして、立って歩こうとするがツラツラしてすぐ1に転ぶ。大声で叫ぶの2 つの症状が出現。母親は、娘の通常と違う異常に驚くも、特に何もせず経過観 察した。異常行動は、覚醒時に起こった様子。	
4	B08000404	2	年	女性	落ち着きのなさ	2008/1/30~	1日2回	2008/1/31	0:30	○	Yes	30分	Yes	解熱過程	No	No	No	No	No	No	-	無	2008/01/30 (午後)インフルエンザA型治療のため、本剤21mg×2/日投与開始。 2008/01/31 (0:30)激しく泣いて覚醒し暴れた。不穏状態(非重篤)発現。 30分位で落ち着いて入眠。不穏状態 回復。
5	B07027920	2	年	男性	異常行動 悪寒	2008/01/18 2008/01/19 2008/01/19 2008/01/20 2008/01/20	-	2008/1/18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	No	2008/01/18 A型インフルエンザに対して、本剤60mg×2回/日処方。午後より服 用開始。(晩)異常行動発現(非重篤)。寝ていると思ったらびくびくして突然飛び上 りた。怖がりたり震えたりした。 2008/01/19 38℃まで解熱。その後、本剤服用続けたが(〜1/20)、そのような症 状は出現せず。 2008/02/01 再診にて回復を確認。
6	B08000403	2	年	女性	①譫妄 ②異常行動 ③激越	2008/3/1~ 2008/3/4	1日2回	2008/3/2 2008/3/3	18:30 午後	×	No	-	-	No	発熱持続	No	No	No	-	-	-	熱性痙攣	2008/03/01 (19:40)本剤内服。 2008/03/02 (7:40)本剤内服後、部屋の隅でじっと座って話かけても返事をしない。その後傾 眠。 (18:30)本剤内服後、母を叩く、物を投げる、空中を指差し、「取って、取って」と 叫んだ。熟睡。 2008/03/03 腹痛、軟便あり。 (午前)本剤内服。 部屋の隅でじっとしていた。傾眠。 (午後)本剤内服後、母を叩く(空中の物を払う様な動作)。熟睡。 2008/03/04 (午前)本剤内服。 部屋の隅に座っていた(ふさぎ込んだ様子) もう一つ元気がない。 本剤中止し、その後痙攣症状は見られなくなった。 2008/03/10 体温39.6度。インフルエンザウイルスAB混合(サンプル採取箇所:不明)。 本剤20mg×2錠口投与開始(2008/3/10AMは服用なし、PMに服用)。 (17:30)本剤服用後、1時間睡眠。ぐっすり眠る。1時間経って、目覚めて、布団を丸 めて起きて玩具を投げる(人が変わったように)。異常行動(1)(非重篤)発現。 2008/03/11 (AM)本剤23mg服用。(PM)本剤投与せず。その後本剤中止。 2008/03/13 (1:30)急に泣いて起き上がり、筆筒やテレビを指さす。5分後に再び眠る。異 常行動(2)(非重篤)発現。 2008/03/14 異常行動回復と判断。
7	B08002519	2	年	女性	異常行動	2008/3/10 2008/3/11	PM AM	2008/3/10	17:30	○	Yes	-	-	-	解熱過程	No	No	No	No	-	-	2008/03/10 体温39.6度。インフルエンザウイルスAB混合(サンプル採取箇所:不明)。 本剤20mg×2錠口投与開始(2008/3/10AMは服用なし、PMに服用)。 (17:30)本剤服用後、1時間睡眠。ぐっすり眠る。1時間経って、目覚めて、布団を丸 めて起きて玩具を投げる(人が変わったように)。異常行動(1)(非重篤)発現。 2008/03/11 (AM)本剤23mg服用。(PM)本剤投与せず。その後本剤中止。 2008/03/13 (1:30)急に泣いて起き上がり、筆筒やテレビを指さす。5分後に再び眠る。異 常行動(2)(非重篤)発現。 2008/03/14 異常行動回復と判断。	
8	B06026623	3	年	男性	幻覚	2007/3/1	11:00	2007/3/1	14:00	×	No	0.5	10分~20 分	Yes	発熱持続	Yes	No	No	No	No	-	-	遠くを見つめ、おぼけが出る等の症状を訴えた。
9	B07023545	3	年	男性	異常行動 構語障害	2008/1/24	10:30	2008/1/24 2008/1/24	11:40 11:40	×	-	-	不明	Yes	発熱持続中	No	No	No	-	No	-	熱性痙攣 (2006年)	2008/01/23夜 熱が出始める。 2008/01/24 39.8℃のため、他施設にて本剤処方。(10:30頃)タミフル服用。(11: 30頃)熱性痙攣を起こし当施設に搬送。経過観察のため入院。(11:40頃)痙攣収 束後に意識の反応は認められ、手足を興奮した様子で動かし、自らは何かを透 視する様に動き、口をモグモグ動かしていた。発語を全く認めなかった。行動異 常(非重篤)・発語障害(非重篤)発現。抗痙攣薬ジアゼパム坐薬使用し入眠。(自 然覚醒後)異常な行動は無く、発語も認め通常状態となった。行動異常・発語障 害 回復。 2008/01/25 処方施設に本剤処方量(36mg×2回/日)を確認。 2008/02/07 (12:00)A型インフルエンザ診断にて、本剤30mg内服。(5分後)腹痛 (非重篤)あり。臥床していた。(20分後)足をつっぱり、白眼になり痙攣の様な(暴 れ出した感じ)が2~3分続き、その後死んだように動かなくなった。異常行動(痙 攣症状)発現。発熱40.2℃。来院時、症状消失し、意識もはっきりしていた。腹痛・ 異常行動・痙攣症状 回復。
10	B07025436	3	年	男性	腹痛 異常行動 痙攣	2008/2/7	12:00	2008/2/7 2008/2/7 2008/2/7	12:20	○	-	20分	-	Yes	発熱持続 中	No	No	No	-	No	-	-	2008/01/23夜 熱が出始める。 2008/01/24 39.8℃のため、他施設にて本剤処方。(10:30頃)タミフル服用。(11: 30頃)熱性痙攣を起こし当施設に搬送。経過観察のため入院。(11:40頃)痙攣収 束後に意識の反応は認められ、手足を興奮した様子で動かし、自らは何かを透 視する様に動き、口をモグモグ動かしていた。発語を全く認めなかった。行動異 常(非重篤)・発語障害(非重篤)発現。抗痙攣薬ジアゼパム坐薬使用し入眠。(自 然覚醒後)異常な行動は無く、発語も認め通常状態となった。行動異常・発語障 害 回復。 2008/01/25 処方施設に本剤処方量(36mg×2回/日)を確認。 2008/02/07 (12:00)A型インフルエンザ診断にて、本剤30mg内服。(5分後)腹痛 (非重篤)あり。臥床していた。(20分後)足をつっぱり、白眼になり痙攣の様な(暴 れ出した感じ)が2~3分続き、その後死んだように動かなくなった。異常行動(痙 攣症状)発現。発熱40.2℃。来院時、症状消失し、意識もはっきりしていた。腹痛・ 異常行動・痙攣症状 回復。

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の追加調査結果

No.	識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻		異常な行動 発現時刻		就寝中か否 か (就寝中:○、 就寝中じゃない:×)	覚醒直 後に発現	就寝中の 場合、就 寝時刻か ら発現ま での時間	回復まで の時間	一眠りして 完全回復	体温	患者の記 憶	睡眠障害 等の既往	睡眠障害 等の家族 歴	光に対す る反応	他剤によ る「異常な 行動」の 副作用歴	異常な行 動に関す る既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見たのか?本人が幻覚を見たのか、親が幻 覚を見ていたよとどと言っているのか?)
11	B07000152	4	年	女性	痙攣	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	口から泡を吹いているような状態。顔は真っ青。唇はチアノーゼが出ていた。目は開けているがぼんやりとしており、両親の問いかけにも反応が悪かった。
12	B06026808	4	年	女性	異常行動	2007/3/4	12:00	2007/3/4	17:00頃	×	Yes	5	No	発熱持続	-	No	No	-	No	-	無	つじつまの合わないことを話したり、意味不明の言動があった。この時発熱あり。
13	B07000101	4	年	男性	①傾眠 ②幻覚 ③頭痛 ④痙攣 ⑤異常行動 ⑥視覚障害 ⑦浮動性めまい ⑧意識レベルの低下	2007/3/2 2007/3/2 2007/3/3 2007/3/4	午前 18:00- 19:00 7:00-8:00 7:00-8:00	2007/3/7	7:30	-	Yes	-	-	Yes	解熱過程	-	No	-	-	No	-	3月3日けいれん、意識レベル低下(非重篤)発現。 3月4日熱がさがる。 3月6日ふらつき、頭痛あり。(12:30「目の前が真っ暗、見えなし」という。診察時には視力あり。幻覚、視覚異常、ふらつき、傾眠を発現。 3月7日(7:30)「痛い痛い、(部屋の隅を指示して)あそこ何かがいるから痛い」と言う。入眠し、起きた時には訴えなし。
14	B07000067	4	年	女性	痙攣	2007/2/28	12:00	2007/2/28	13:00	×	Yes	1	30分	Yes	発熱持続	No	No	No	No	No	-	痙攣
15	B07000285	4	年	女性	痙攣	2007/3/13 2007/3/13	12:30 13:15 13:15 15:00 20:00	2007/3/13 2007/3/13	13:15:00 20:00	-	-	-	-	Yes	-	No	No	-	No	No	-	2007/03/13 (12:30)インフルエンザ予防のため、本剤36mg内服。 (13:15)嘔吐。けいれん重積発現(非重篤)。25分間、両上下肢を伸展強直させる熱性けいれんが持続。救急車要請。 自然鎮痙、意識不鮮明、呼名反応なし。 当院紹介。JCS3-10程度。 (15:00)ダイアップ坐薬6mg投与、ルートキープ。 7時間後に両親と会話をすることができるようになった。 (23:00)ダイアップ坐薬投与。 2007/03/14 けいれん重積回復。 2007/03/19 退院。
16	B07000201	4	年	女性	①譫妄 ②間代性痙攣 ③嘔吐 ④意識レベルの低下	2007/3/17 2007/3/17 2007/3/18 2007/3/18	朝 夕 朝 夕	2007/3/18 2007/3/18	9:00 内服後	○	Yes	-	30分	Yes	発熱持続	-	No	No	-	No	-	内服後、うわ言、痙攣、嘔吐。夕方、回復、嘔吐したためもう一度タミフルを服用させる。朝と同じ症状(うわ言、痙攣、嘔吐)⇒その後再び就寝。
17	B07001807	4	年	女性	痙攣	2007/3/20 2007/3/21 2007/3/22	-	-	-	-	-	-	30分	Yes	解熱後	-	No	No	No	No	-	3月23日(2:30)30分くらいの「発作」。引付なのか悪夢をみたのか、よく分からないと母。(3:00)ひきつけ回復。その後は少しうなり声を上げながら眠ってしまった。
18	B07001669	4	年	女性	①幻覚 ②痙攣	2007/2/28 2007/2/28	11:00 21:30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2月28日(22:00)全身痙攣5分間。意識あり、やや軽い痙攣。(23:00)39.5℃。全身痙攣5分間。意識あり、やや軽い痙攣。(24:00)痙攣5分間。 3月1日(1:00)痙攣4分間、意識あり。痙攣強。幻覚あり(ママの目が真っ赤でかわいいという)(4:00)痙攣2分間、幻覚あり(ママの目が赤い、パジャマに丸いシオがついていると指差して言う)。
19	B07001747	4	年	女性	①幻覚 ②痙攣 ③意識変容状態	2007/3/29 2007/3/30	16:00 6:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3月29日(16:00)意識障害、幻覚発現。体温39.6℃。「明日おっぱいを飲みに行く」等、意味不明なことを言い出した。(18:00)痙攣発現。(18:50)救急車にて病院へ。到着時は意識ははっきりしていた。帰宅後も、頭痛、腹痛、嘔吐あり。「頭をとってくれ」と訴えていた。本剤1回目投与から、朝まで記憶がなかった。
20	B07000243	4	年	男性	①異常行動 ②痙攣	2007/3/31 2007/3/31 2007/3/31 2007/4/1	13:00 20:00 7:30	2007/3/31 2007/3/31	14:00 20:30	-	-	-	-	Yes	発熱持続	-	-	-	-	-	-	(低血糖)
21	B07027782	4	年	男性	異常行動	2008/2/28 2008/2/28	午前 午後	2008/2/28 2008/2/29 2008/3/1	不明 夜 夜 夜中	○	-	-	-	-	-	-	No	No	No	No	-	2008/02/28 インフルエンザA型治療のため本剤処方。(午前)本剤服用。昼寝でいてキヤンと泣いた。異常行動(非重篤)発現。(午後)本剤服用。夕方解熱剤を服用。夜もキヤンと泣いた。 2008/02/29 熱は下がった。夜キヤンキヤン泣いた。頭をぶつけてくる感じがあった。 2008/03/01 夜中急に泣く(いやだーと言ってすぐ泣く)。ほったたいたたいたでも起こすが本人は泣いたことを覚えていない。その後本剤中止。 2008/03/02 特に何事もなし。異常行動 回復。 2008/04/14 父親より、服用中止してから全く異常なく、健康とのこと。

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の追加調査結果

No.	識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻	異常な行動 発現時刻	就寝中か否 か (就寝中:○、 就寝中じゃない: ×)	覚醒直 後に発現	就寝中の 場合、就 寝時刻か ら発現ま での時間	回復ま での時間	一眠りし て完全回 復	体温	患者の記 憶	睡眠覚醒 症等の既 往	睡眠覚醒 症等の家 族歴	光に対す る反応	他剤によ る「異常 な行動」 の副作 用歴	異常な行 動に関す る既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見えたか?本人が幻覚を見たのか、親が幻 覚を見ていたかどうか?)		
22	B08003759	4	年	女性	異常行動	2007/3/17~ 2007/3/19	1日2回 2007/3/17	15:00	○	-	-	-	Yes	発熱持続	No	No	-	-	-	2007/03/17 インフルエンザA型と診断。 (12:00)本剤服用。 (15:00)開眼し、意味不明の言動あり。異常行動・異常言動発現と判断。 (17:00)突然起きだし、シクシク泣く。一点凝視し、震える。おびえた様子。「こわい 夢を見た」と言う。 (17:15)当院へ母よりTELあり。「子供のそばを離れないように。様子がおかしい 時はだっこするように。本剤服用が心配なら中止してもよい。」(医師不在のため ナース対応) (18:00)部屋の角を指差し泣きたず。 その後も本剤服用続けるが、異常行動は見られず。回復と判断。		
23	B08027286	4	年	女性	異常行動	2008/12/23 2008/12/24	1日2回 2008/12/24	22:00	×	-	-	-	No	解熱過程	No	No	-	No	-	2008/12/23 A型インフルエンザ治療のため本剤75mg投与開始(~2008/12/24)。 2008/12/24 (22:00頃)異常行動発現。急に寂しがったり、急に泣き出すとともに、やめてない のに「おり紙」をおるまねをし始めた(ひるにやっていたのを思い出した様子)。当 科救急外来を受診した際も、ポットとしており機嫌もやや悪かったため、そのま ま入院とした。入院後補液(ノリタT1、T3)及びリレンザ(12/25~3日間使用)を 開始した。 2008/12/25 朝、症状は消失しており、経過良好。2008/12/26 退院となった。 異常行動の転帰:回復		
24	B07000148	5	年	男性	①痙攣 ②意識レベルの低 下	2007/3/11 2007/3/11 2007/3/12 2007/3/12 2007/3/13 2007/3/13 2007/3/14 2007/3/15	-	-	-	-	-	-	Yes	解熱後	No	-	Yes	No	No	無	幼稚園で約10秒程度、真っ青になりポットとしていて痙攣を起こしていた。顔色 の悪い状態は、約1時間半続いた。(幼稚園保育士から母親が聞いた話)	
25	B07000090	5	年	女性	異常行動	2007/2/25	-	2007/2/25	-	×	No	-	-	No	発熱持続 解熱過程	-	No	No	-	No	無	「何者かに追われている」との発言。
26	B07000110	5	年	男性	痙攣	2007/3/19	19:20	2007/3/19	20:00	-	-	-	-	-	-	No	-	No	-	無	痙攣(白目をむく発作)	
27	B07000282	5	年	男性	①譫妄 ②幻覚	-	-	-	①11:00 ②14:00	-	Yes	-	14時間	No	発熱持続	No	No	-	Yes	No	無	①口を噛むようなくさを繰り返す。 ②多弁、幻覚、物を取るようなくさを発現。
28	B07002264	5	年	男性	異常行動	2007/4/3 2007/4/4 2007/4/4	-	-	-	Yes	-	1時間以 内	Yes	発熱持続	No	No	-	No	No	No	No	4月4日(21:00頃)就寝していたところ急に足をバタバタさせ、その後「おしっこに行 きたい」と話しトイレへ。排尿をすませた後走って戻り、何か早口で喋り(家人に 内容は分からなかったとのこと)再度就寝。異常行動の疑い(非重篤)発現。 (22:00)その行動があまりに平素の様子と違ったため、異常行動ではないかと当 院救急受診。受診時意識清明、見当識良好、神経学的異常所見なかったが、家 人の心配が強いため、入院の上経過観察とした。
29	B07001738	5	年	男性	異常行動	2007/4/6	19:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(19:30)気分高揚発現。踊ったり飛んだりしたが、そのまま様子を見ていた。	
30	B07024540	5	年	男性	異常行動 幻覚	2008/1/12 2008/1/12	-	2008/1/12 2008/1/12	18:00 21:50	○	-	1時間	10分	Yes	発熱持続中	No Yes	Yes	No	No	-	熱性痙攣	2008/01/11 (午後)38.7℃で受診。患者の保育園でインフルエンザが流行。キッ ト陰性。咳があり、気管支炎より診断。もともと喘息あり、ジスロマックとダイア ブ座薬を処方。翌日も熱があれば通院するよう指導。 2008/01/12 40℃の熱で受診。キットにて微かにA型陽性のため、タミフル45mg ×2回、メブテン、ムコダイン、アスピリン処方。昨日処方したダイアブ座薬を とみられる。(17:00頃)タミフル内服。(18:00~18:10)両眼が異常なまばたきを始め た。特に左眼なし。(21:50)全身のふるえが起こり、泣き叫んで部屋の隅に目玉が たくさんあると言いつつ続けた。(22:00)10分くらいで症状はおさまった。家人が心配 し、喘息がかかっている他院を受診。経過観察等で入院となった。 2008/01/14 (朝)退院。 2008/01/15 解熱。 2008/01/16 再び熱がためため、当院受診。異常行動は1/12のみとのこと。
31	B07024355	5	年	男性	譫妄 大発作痙攣	2008/3/9	10:00	2008/3/9	13:30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	2007/03/08(21:00) 38℃の発熱。座薬を使用。 2007/03/09 近医でインフルエンザAと判明し、本剤を処方され、10時に内服。 13時半に、「ちがう、ちがう」等うわごとを言う。15時、嘔吐、軟便あり。16時、ス ポーツドリンクを200ml飲んで、2-3分後、急に起き上がり、嘔吐した。全身強直 性間代性けいれん。約2-3分。救急車で搬送。
32	B07028058	5	年	女性	異常行動	2008/2/8	17:00	2008/2/8	18:00	×	-	6時間	Yes	発熱持続中	-	No	-	-	-	No	-	2008/02/08 (17:00)本剤36mg内服。(18:00)異常行動発現(非重篤)。大声を出 す、ふすまを破るなどした。(24:00)異常行動回復。家族の判断で本剤内服中 止。
33	B07000002	6	月	男性	痙攣	2007/2/11	15:00	2007/2/13	16:00	×	No	-	7時間	No	発熱持続	No	No	No	No	No	無	痙攣が起きたため入院。
34	B07002053	6	年	女性	強直性痙攣	2007/2/26 2007/2/26 2007/2/27	-	-	-	-	-	-	5分	-	発熱中	-	-	-	-	-	-	2月26日痙攣(非重篤)、声を発する(非重篤)発現。

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の追加調査結果

No.	識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻		異常な行動 発現時刻		就寝中か否 か (就寝中:○、 就寝中じやな い:×)	覚醒直 後に発現	就寝中の 場合、就 寝時刻か ら発現ま での時間	回復まで の時間	一眠りして 完全回復	体温	患者の記 憶	睡眠覚醒 症等の既 往	睡眠覚醒 症等の家 族歴	光に対す る反応	他剤によ る「異常な 行動」の 副作用歴	異常な行 動に関す る既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見たのか?本人が幻覚を見たのか、親が幻 覚を見ていたよとどと言っているのか?)	
45	B07001811	7	年	男性	意識変容状態	2007/3/31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	本剤2回服用1時間後、意識障害発現。意味不明な発言、突然笑い出すなどの症状。	
46	B07001685	7	年	女性	①幻覚 ②異常行動	2007/2/20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2月20日異常言動、幻覚発現。	
47	B07026573	7	年	男性	異常行動	2008/01/31 2008/01/31	11:30 21:00	2008/1/31	17:30	×	-	-	不明	Yes	発熱持続中	No	No	Yes	-	No	No	2008/01/31 (11:30)本剤1回目内服。(17:30)手もみぞしたり、顔組みをくり返す。祖母の洋服を意味なくひっぱったり、祖母に汚い言葉を投げかける。近医再診。当院紹介受診し入院。この間本人の記憶なし。入院後、異常行動はなし。(21:00)本剤2回目内服。体温:38.6℃ 2008/02/01 解熱。 2008/02/02 退院。	
48	B08002921	7	年	女性	異常行動	2008/3/8~ 2008/3/10	1日2回	2008/3/11	1:00 4:00	○	Yes	2時間30分	30分	①No ②Yes	解熱後	No	No	No	No	No	No	No	2008/03/08 本剤1.2g×2/日(オセルタミビル36mg×2/日)経口投与開始 2008/03/11 (1:00 ADR1回目)持続時間:30分 睡眠中に、突然、四つん這いになって、左足は蹴りながら異様な唸り声(おなかの奥底から唸っている様な)でウオーウオーと叫び続ける。名前を呼びかけても体を押しても全く反応せず、吠え続けている様。最後に普通の泣き声になり(2~3分の短時間のみ)睡眠状態となる。 その2~3分で力も弱まり、声も弱々しくなった。 祖母はこの状態で起き上がり、暴れられたら自分では制止できないのではと、とても不安になるぐらい力が入っていたとの事。 (4:00 ADR2回目)持続時間10分間 起き上がる事はなかったが、両足で布団を蹴り、ダブルベッドの祖母が休んでいる反対側に隣に横になっている祖母を通り越して]布団を落としてしまった。その間、ずっと「ダメよ!イヤよ!」という言葉繰り返していた。その後、すーっと睡眠となる。 (9:00)起床。普段と変わらない様子で「おはよう」と起きてきた。 (9:30)祖母より電話連絡あり、担当医に報告。本剤服薬中止の指示を出す。 異常行動はその後認められないため、回復と判断。
49	08002921	7	年	女性	異常行動	2008/3/8~ 2008/3/10	1日2回	2008/3/11	1:00 4:00	○	-	-	-	No	解熱後	NO	No	Yes	No	-	-	-	2008/03/11 (1:00 ADR1回目)持続時間:30分 睡眠中に、突然、四つん這いになって、左足は蹴りながら異様な唸り声(おなかの奥底から唸っている様な)でウオーウオーと叫び続ける。名前を呼びかけても体を押しても全く反応せず、吠え続けている様。最後に普通の泣き声になり(2~3分の短時間のみ)睡眠状態となる。 その2~3分で力も弱まり、声も弱々しくなった。 祖母はこの状態で起き上がり、暴れられたら自分では制止できないのではと、とても不安になるぐらい力が入っていたとの事。 (4:00 ADR2回目)持続時間10分間 起き上がる事はなかったが、両足で布団を蹴り、ダブルベッドの祖母が休んでいる反対側に隣に横になっている祖母を通り越して]布団を落としてしまった。その間、ずっと「ダメよ!イヤよ!」という言葉繰り返していた。その後、すーっと睡眠となる。 (9:00)起床。普段と変わらない様子で「おはよう」と起きてきた。 異常行動はその後認められないため、回復と判断。
50	B08029841	7	年	女性	①舞蹈病アテーズ ②精神症状 ③無力症	2008/12/12~ 2008/12/18	1日2回	2008/12/16 2008/12/19	夕 11:30	×	-	-	-	-	解熱後	-	-	-	-	-	-	-	2008/12/13(朝)本剤07.5mg投与。 2008/12/16 解熱し元気になった。この頃から周囲が困惑するような不自然な過剰行動がみられていた。 2008/12/19(11:30) 院内学級で興奮状態、歩行困難となり病室へ戻る。 多幸感や急に泣き出すなど感情失禁あり。 指示は理解するが、従順できず、全身性に脱力、アテーズ様運動あり。 ベッド上でもじっとしてられない。 (12:20) アタラクソP、ドルミカムなど投与し、鎮静。入院する。 急性ウイルス性脳症、MTX脳症などを疑い髄液検査、頭部MRI、血液検査を行うも原因を示唆する異常所見なし。 (15:00) 覚醒。やや興奮状態は続くも、不随意運動は消失。 2008/12/20(7:30) 起床時には普段の状態に戻る。

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の追加調査結果

No.	識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻		異常な行動 発現時刻		就寝中か否 か (就寝中:○、 就寝中じやない:×)	覚醒直 後に発現	就寝中の 場合、就 寝時刻か ら発現ま での時間	回復まで の時間	一眠りして 完全回復	体温	患者の記 憶	睡眠覚醒 症等の既 往	睡眠覚醒 症等の家 族歴	光に對す る反応	他剤によ る「異常な 行動」の 副作用歴	異常な行 動に關す る既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見たのか?本人が幻覚を見たのか、親が幻 覚を見ていたよとどと言っているのか?)	
51	B08025787	7	年	女性	幻覚	2008/12/20	—	2008/12/20	16:40	○	Yes	1時間	—	—	—	No	—	—	—	—	—	2008/12/20 (15:10)本剤服用しテレビを見ていた。 (16:40)入眠する。幻覚発現。 (17:40)大声で笑っている。舌をべりべりしながら大笑し足をばたばたさせている ので祖母が足をさした。「今、大変なことが起きているよ」という。 (17:55)大笑いがおさまりに入眠する。 (20:55)「大変なことが起きるよ」「サンタのおじさんがトナカイに乗って来ている よ」という。眼球は一点を注視していたとのこと。 2008/12/21 起床後は異常行動なし。前日の記憶なし。 幻覚の転帰:回復	
52	B07000164	8	年	男性	①痙攣 ②ジスキネジー ③意識レベルの低下	—	午前中	—	服薬から 30分	×	Yes	—	Yes 5分	Yes	発熱持続	—	No	No	—	No	—	当院から帰宅後、「ポケモン」を見ていたが、母親からの問いかけに返事無し。 服薬から30分後に痙攣発現。その5分後、痙攣は落ち着くものの、意識レベルの 低下のまま、救急車にて搬送。再入院時、自動運動(口をモグモグさせる、目を パチパチさせる)をしていた。入院し睡眠。その後、夕方にタミフルを再度服用す るものの痙攣し、その後痙攣を伴わず水をいじったり、靴下をいじったりして呼びかけに答 えなくなり、眼球上転、全身強直間代性痙攣となった。痙攣が止まった後も、呼 びかけに答えずに四肢を動かさず意識障害が持続。	
53	B06026529	8	年	女性	①意識レベルの低下 ②大発作痙攣	2007/3/3	—	2007/3/3	服用10分 後	×	No	—	数十分	Yes	発熱持続	No	—	—	No	No	—	発熱持続、意識障害、痙攣、眼球上転、全身強直間代性痙攣となった。痙攣が止まった後も、呼 びかけに答えずに四肢を動かさず意識障害が持続。	
54	B07000135	8	年	男性	異常行動	2007/3/13 2007/3/16	— 23:00	—	服用後	×	No	—	1時間弱	—	発熱持続 38.6℃	No	—	—	—	No	—	インフルエンザ治療のため、本剤投与開始。(51mg×2/日) 3/16(23:00)本剤2回目服用後、ベッドの上で跳び始めた。何かに怯えている様子。 38℃。他院小児科へ入院。(病院に行くまでに症状は軽くなっていった) 3/18異常行動回復。退院。	
55	B07001894	8	年	女性	痙攣	2007/3/13	12:30	—	—	—	Yes	—	10分	—	発熱持続	—	No	—	—	No	—	3月13日(12:30)本剤内服後入眠。(14:00)痙攣発現。眼は開いているが、応答な し。10分で軽快。その後、痙攣なし。	
56	B07000293	8	年	男性	①異常行動 ②落ち着きのなさ	2007/3/18か 19	—	—	—	—	—	—	—	No	解熱過程	Yes	—	—	—	No	—	突然泣き出す、現実が夢が分からないと発する。	
57	B07002309	8	年	男性	①異常行動 ②意識レベルの低下	2007/4/12	—	—	—	—	—	—	No	Yes	発熱持続	No	—	—	—	No	No	4月12日(9:50)A型インフルエンザ治療のため、本剤投与開始(投与量不明)。内服 後2階に上がり就寝。(13:50)異常行動(ふすまをかじる)発現。2階でパンという 音が聞こえたため、母が行ってみると患児がふすまをかじっていた。呼んでも、 目の焦点があわなかった。救急車を要請し、当院受診。受診時、ややボーッと した印象で受け答えも部分的にできなかった。当院入院後CT上には明らかな異 常を認めなかったため、入院後補液のみで経過観察 4月13日(10:40)異常行動回復。発熱は続いていたものの、受け答えははっきり し、母もいつもと変わらない。	
58	B07028438	8	年	男性	異常行動	2008/1/26	11:00 23:30	2008/1/27	0:00	○	No	直後	1時間	Yes	不明	No	No	No	—	No	—	2008/01/25(17:00頃) インフルエンザ発症。発熱38℃。 2008/01/26(11:00) A型インフルエンザウイルス感染治療のため、40mg×1回投 与開始。38℃。(23:30)本剤40mg×1回投与。38℃。 2008/01/27 (0:00)異常行動発現。入眠直後に覚醒した如く発声あり。内容は「死にたい」「自 分が見ているのが見える」「外に連れて行け」等と話し続けた。 (1:00)突然、覚醒した。異常行動回復。 2008/01/28 インフルエンザの転帰:軽快	
59	B07025433	8	年	女性	異常行動	—	晩 朝 晩	—	服用2日 目 23:30	○	—	3時間	5分	—	—	—	—	—	—	—	—	(不明日)インフルエンザ罹患3日目の翌に診察。頃から本剤を服用。体温は 38.5℃。 (不明日)服薬2日目、朝・晩に服用。体温は37.8℃。20:30に就寝。就寝3時間後 に、大声で奇声を発し(アー、キヤーといったもの)、尋常でない強さで足をバタつ かせ、親を蹴ったりしていた。意識はなく、5分後に再度入眠した。今までイン フルエンザで起こった異常行動を起したことがなく、今回本剤を服用したことで 服薬行動が起ったため、発熱を継続した。	
60	B07025432	8	年	男性	異常行動	2008/1/29	10:00	2008/1/29	11:00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2008/02/10 異常行動が発現。 2008/02/11 異常行動は回復。	
61	B08001238	8	月	女性	異常行動	2006/2/9~ 2006/2/9	1日2回	2006/2/9	13:00	×	—	—	5分	—	—	—	No	—	—	—	—	2006/02/09 A型インフルエンザ治療のため、本剤(15mg×2/日)投与開始。 (13:00)頭を母親の胸に打ちつける。無意味な動き(非重篤)発現。体温37.0℃。 (13:05)上記症状治まる。無意味な動き回復。 (14:00)テオドール内服。 (15:30)当院再受診。診察するも神経学的に異常なし。	
62	B06026849	9	年	女性	異常行動	2006/3/16	21:00	2006/3/16	22:00	○	Yes	40分くらい	5分	Yes	解熱過程	No	No	No	No	No	—	—	布団を蹴飛ばし「怖い」と不穏になり、視点は定まらず、飛び出そうとし、母が捕 まえていた。約5分で鎮まる。

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の追加調査結果

No.	識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻		異常な行動 発現時刻		就寝中か否 か (就寝中:○、 就寝中じゃない:×)	覚醒直 後に発現	就寝中の 場合、就 寝時刻か ら発現ま での時間	回復まで の時間	一眠りして 完全回復	体温	患者の記 憶	睡眠覚醒 症等の既 往	睡眠覚醒 症等の家 族歴	光に対す る反応	他剤によ る「異常な 行動」の 副作用歴	異常な行 動に関す る既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見たのか?本人が幻覚を見たのか、親が幻 覚を見ていたよとどと言っているのか?)	
63	B06026846	9	年	男性	①痙攣 ②異常行動	2007/2/14	10:30	①2007/2/14 2007/2/14 2007/2/14 2007/2/14 2007/2/14 ②2007/2/14	①11:00 14:00 14:40 15:00 15:40 ②14:00	①○ ②×	No	-	10分	No	発熱持続	No	-	-	-	-	なし	痙攣し嘔吐。(14:40)来院時痙攣は治まっていたが、もうろう状態。 問いかけにわずかに開眼。	
64	B07000124	9	年	男性	異常行動	2007/2/18	22:00	2007/2/18	24:00	-	No	-	-	Yes	発熱持続	Yes	No	-	-	No	-	無	平成18年にもタミフル服用により異常行動あり。恐れ、妄な言葉。
65	B07001281	9	年		①悪夢 ②睡眠驚愕	2007/2/5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	本剤による幻覚がトラウマになり、悪夢、夜叫症が発現。	
66	B07024539	9	年	女性	落ち着きのなさ	2007/12/7 2007/12/8	夕 8:00	2007/12/8	14:00	○	-	6時間	5分	Yes	-	No	No	No	No	No	No	2007/12/07 A型インフルエンザに対して、本剤54mg/日投与開始(夕方内服)。 2007/12/08 (8:00頃)本剤54mg内服。その後就寝していた。(14:00頃)突然暴れ 出した。(14:05)約5分後に正気に戻り、その後薬30分位経過した。	
67	B07022879	9	年	男性	錯乱状態	2008/01/09 2008/01/10	18:00 9:00	2008/1/10 2008/1/10	0:00 12:00	×	-	-	時間(2回)	Yes	発熱持続中	No	No	No	No	No	No	2008/01/08(夕方)発熱(37.8℃)のため当科受診(18:33)。併用薬のみ処方。 2008/01/09 午前中の外来でインフルエンザAと確定診断。本剤処方。(18:00)タ ミフル1回目内服。 2008/01/10(0:00)突ったり、叫んだり、動き回ろうとし、反応が乏しいため救急要 請。近医に搬入。CT、採血、異常なし。輸液後、帰宅。本剤内服継続の指示あり (9:00)タミフル2回目内服。(12:00)上記と同様の症状が出現(程度はやや軽 かったとのこと)。	
68	B07027258	9	年	男性	譫妄	2008/1/28	12:30	2008/1/28	15:00	○	Yes	2時間	5時間	Yes	-	-	-	-	-	-	-	No	2008/01/28 (11:50)インフルエンザAと診断。(12:30)本剤48mg服用。(15:00頃) 眠っていて足をバタバタさせて暴れる様な状態であった。目は閉じていて呼んで も目を覚まらなかった。この様な状態が5時間くらい続いた。その後落ち着いて夜 は普通に睡眠した。せん妄(非重篤)発現(15:00~20:00)。 2008/01/29 午後当院受診した時は、異常は認められなかった。せん妄回復。
69	B07026290	9	年	男性	異常行動	2008/1/29	10:00	2008/1/29	11:00	-	-	-	-	-	発熱持続中	-	-	-	-	-	-	2008/01/29 インフルエンザAと診断。 (10:00)本剤(52mg/日)、クラリッド(投与量不明)服用。 (11:00)異常言動(非重篤)発現。 本剤内服後1時間して奇声を上げるなど異常行動あり。 他院に救急車で搬送され入院。 2008/02/04 異常言動回復。	
70	B07027838	9	年	男性	譫妄	2008/02/18 2008/02/18 2008/02/19 2008/02/19 2008/02/20 2008/02/20	不明	2008/2/20	夜	○	Yes	-	-	No	解熱過程	No	No	-	-	-	-	熱性痙攣 2008/02/18(時刻不明)インフルエンザ発症。発熱39.4℃(時刻不明)他院にて、 インフルエンザA型と診断。本剤(57mg×2/日)処方。2/18~20の3日間は服用し たとのこと。服薬状況詳細は不明。併用薬はなし。カロナール処方されていた が服用せず。 2008/02/20(夜)興奮状態出現。なかなか眠らず。せん妄状態(非重篤)発現。 2008/02/21(朝5:00頃)起きて興奮して暴れる。(2/20の事象と一連のものと考え る)(13:00)せん妄状態回復。	
71	B06026131	10	年	男性	異常行動	2007/03/05	朝	2007/03/05	服用 10時間後	-	No	-	5分	Yes	発熱持続	No	-	-	No	-	無	「ぼくの首がここに見える」お父さんお母さん戦って勝った、やった」「うろこが 見える」など。 5分くらい妄なことを喋った(自宅にて)。 家電をなくった。	
72	B07000107	10	年	女性	異常行動	2007/3/5	18:00	2007/3/22	22:00	-	-	-	数分	Yes	発熱持続	No	-	-	-	No	無	しゃべりまくっていた。	
73	B07000074	10	年	女性	異常行動	-	-	2006	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	投与21分後、脱力・意識消失・777-セ・痙攣。	
74	B07000270	10	月	女性	①痙攣 ②発育遅延	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3月4日異常な行動はなかったものの「お父さんがお母さんを殺そうとしている」な ど、非現実的なことを放していた。 3月5日せん妄回復。	
75	B07001663	10	年	男性	譫妄	2007/3/4 2007/3/5 2007/3/6 2007/3/7 2007/3/8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	前日から十分な睡眠があったと思われるが、明確な時間までは不明とのこと。	
76	B07000200	11	年	女性	①意識消失 ②痙攣	2007/3/9 2007/3/9	昼 夕	-	-	-	Yes	-	5分	Yes	-	No	-	-	-	No	無	「怖い、怖い」とうわ言を言った。	
77	B07000241	11	年	男性	恐怖	-	2回目	-	夜	×	No	-	1時間	Yes	発熱持続	No	No	No	No	No	無		
78	B07000100	11	年	男性	①幻覚 ②異常行動	2007/3/18 2007/3/18	午前 20:00	2007/3/18	23:30	○	No	-	2-3分で 回復	Yes	-	Yes	No	No	No	No	無	(23:30)うつぶせて寝ていた所、急にわけのわからないことを言い出した(2~3分 位)。興奮状態あり。家人がなだめすかしていたら、おとなしくなり休んだ。 (23:50)症状回復。 家人が本人に聴取した所「地球がどんどん小さくなり自分がどんどん大きくなり 恐かったと話した。	

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の追加調査結果

No.	識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻		異常な行動 発現時刻		就寝中か否 か (就寝中:○、 就寝中じや ない:×)	覚醒直 後に発現	就寝中 の場合、就 寝時刻から 発現までの 時間	回復まで の時間	一眠りして 完全回復	体温	患者の記 憶	睡眠覚醒 症等の既往	睡眠覚醒 症等の家族 歴	光に対す る反応	他剤によ る「異常な 行動」の 副作用歴	異常な行 動に関す る既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見たのか?本人が幻覚を見たのか、親が幻 覚を見ていたかどうかと言っているのか?)
79	B07001737	11	年	男性	①激越 ②興奮	2007/3/18 2007/3/18 2007/3/18 2007/3/18	13:00 23:30 昼 22:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3月19日(3:00)眠っていたが、急に起き上がり「宿題が分からん」とど叫び、寝言かと思っていたが、図分の頭をドンドンと叩き始めた。紙をかきむしった(抜くほどではない)。1時間の間に3回ほど。(4:00)興奮状態回復。 3月20日(2:00)興奮状態発現。前日とほぼ同様の症状であった。(4:00)興奮状態回復。
80	B07001805	11	月	男性	痙攣	2007/4/1 2007/4/2 2007/4/3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4月1日けいれんを2回程度発症。インフルエンザのため本剤処方。本剤服用後も痙攣を認める。 4月2日入院。本剤2回服用。 4月3日(22:00)発熱は続き、数秒～10数秒の痙攣が頻発。
81	B07000267	12	年	男性	譫妄	2006/3/16午 後～3/18午前	-	38792	夜	-	No	-	-	-	発熱持続	Yes	No	No	No	-	-	うわごと(非重篤)、テレビが追ってくる夢、道路で寝ている夢、眠りながら手を上げていた。
82	B07002073	12	年	女性	大発作痙攣	2007/3/19 2007/3/20 2007/3/21	-	-	-	-	No	-	2-3秒	Yes	発熱持続	No	No	No	-	No	-	3月22日(11:00)外来受診時(38-39℃、咳も強い)。胸部x-p撮影中にGTC5秒。その後、1分後に意識もどした。点滴確保し、精査目的のため、他院へ紹介受診となる。胸部x-p上気管支影の増強は見られたが、明らかな肺炎像はなかった。
83	B07000227	12	年	女性	意識消失	-	17:00~ 18:00	-	-	○	Yes	-	-	Yes	-	No	No	No	-	No	-	服用後、就寝。夜中に急にトイレと違う方向へ歩き出し倒れた。その後、トイレへ向かって歩いていたらトイレの前でもう一度倒れる。両親が近くの内科へ連れて行きタミフル服用を中止。点滴を受けて回復した。発現4日後当院再受診。
84	B07000202	12	年	男性	痙攣	2007/3/20	-	2007/3/20	16:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3月20日(16:00)痙攣発現。 3月22日痙攣回復。
85	B07000289	12	年	女性	①意識消失 ②てんかん	-	-	①2007/2/15 ②2007/2/18	①21:00 ②18:20	-	No	-	2か3分	Yes	解熱後2 日～3日	No	No	No	-	No	-	①意識喪失、痙攣発現。 ②発熱中に意識喪失、2～3分倒れる。
86	B06026622	13	年	女性	意識消失	2007/2/28	9:30	2007/2/28	19:20	×	No	-	1分	Yes	発熱持続	No	No	No	No	No	-	椅子に座って辛がり、立った瞬間にフラフラしたため、母に介抱されながら階段を昇降した。体力が入らず脱力状態。母が階段の上から両腕をかかえ、祖母が階段の下から両足を持って運んでいた。開眼していたが、昇る途中、呼名に反応しない意識消失状態が1分間あり、祖母は1分ほど同様の硬直を感じた。その後硬直は消失し、呼名に開眼する状態となり救急車で当院来院。本人は階段昇っている途中より、寮に救急隊が到着するまでの間は覚えていない。(19:40)救急車で来院時は意識清明だが、すぐに入眠するような状態、呼名にはすぐ開眼し、応答も運動も正常、麻痺なし。
87	B06026128	13	年	男性	①妄想 ②幻覚 ③異常行動	①②③ 2007/02/21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2007/02/21 インフルエンザA治療の為、本剤の投与開始。 幻覚、妄想、異常行動発現。 時期不明 幻覚、妄想、異常行動回復。
88	B07000211	13	年	男性	①うつ病 ②無感情 ③自殺企図	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12月1日抑うつ、無気力、自殺企図発現。マスコミの報道により3月28日に患者様より薬局に電話連絡あり。「タミフル服用後(2003年12月1日ごろ)から最近までずっと上記の副作用が出ている。長期間続くこともあるのか?との問合せ内容により、中外DICIにTEL。12月1日に発現との報告であるが、正確にこの日が発現日であったかどうか不明とのこと。
89	B07000256	13	年	女性	意識レベルの低下	2007/3/10 2007/3/11 2007/3/11 2007/3/12 2007/3/12	夕方 朝 夕方 朝 夕方	-	-	-	No	-	No	No	解熱過程	Yes	-	-	No	No	-	3月13日 ぼんやりして視線合わず(学校より帰宅後)、3月14日 登校。学校では一日ぼんやりしたり、奇声を上げていた。帰宅時間になっても、自宅が分からないため、友人に連れられて帰宅、視線合わず、友人・家族の名前、自分の名前が言えない。⇒救急外来受診後、入院となる。3月15日 視線合うがレスポンスは悪い、記憶曖昧。3月16日 視線合い活発となる。記憶変化なし。3月17日 活発で普段通り。退院となる。3月20日 退院後診察。記憶は戻っており、回復を確認。
90	B07000088	14	年	女性	異常行動	2007/3/7	11:00	2007/3/8	2:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3月8日(2:00)トイレに行き、トイレの中で意味不明なことを絶叫し、その場で倒れて意識不明の状態になった。(2:30)救急車で運ばれたが、その際は意識は回復していた。
91	B07000257	14	年	男性	①幻覚 ②幻聴 ③異常行動	-	-	-	服用後	○	Yes	-	30分	No	解熱過程	No	No	No	No	No	-	(2007/3/14)本剤3回目を服用後様子がおかしくなり暴れます。幻聴、幻覚、異常行動発現。 (2007/3/16)幻聴、幻覚、異常行動回復。
92	B07000242	14	年	女性	脳梗塞	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	時期不明 本剤の投与開始。 時期不明 脳梗塞発症。
93	B07000123	14	年	男性	異常行動	2007/1/8	16:00	2007/1/8	16:30	-	No	-	Yes	No	発熱持続 中	-	No	No	-	No	-	2007/1/8 来院時、体温:39.2℃。(16:00)A型インフルエンザ治療の為、本剤75mg×1/回内服。(16:30)異常行動発現。もうろうとして意識がクリア。「俺を殺す気か?」と言った。(20:00)Fから降りてきて、再び意識もうろう状態。熱39.0℃。「死ぬか言うのか?」という言葉に母の呼びかけ「どうしたの?」により意識が戻った。その後は普通。ご飯食べた。(22:00)F寝室で就寝。(24:00)意識もうろう?何で、何?と言い泣いた。ベッドに戻して、うつ伏せにしたら意識が戻った。「お母さんがなんているの?」と言った。熱37℃。 2007/1/9 (8:00)熱が下がって普通。異常行動回復。インフルエンザの経過。熱

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の追加調査結果

No.	識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻		異常な行動 発現時刻		就寝中か否 か (就寝中:○、 就寝中じゃない: ×)	覚醒直 後に発現	就寝中の 場合、就 寝時刻か ら発現ま での時間	回復まで の時間	一眠りして 完全回復	体温	患者の記 憶	睡眠覚醒 症等の既 往	睡眠覚醒 症等の家 族歴	光に対す る反応	他剤によ る「異常な 行動」の 副作用歴	異常な行 動に関す る既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見えたか?本人が幻覚を見たのか、親が幻 覚を見ていたよとどと言っているのか?)
94	B07000214	15	年	男性	異常行動	-	-	-	-	○	Yes	-	20~30分	Yes	解熱過程	No	No	No	No	No	無	寝ていたのが起き出し、しながわをさがす等意味不明の発言あり、何かを探す 様な動きを繰り返した。家族の声には全く答えず20分程で回復。その後着変な し、本人全く記憶なし。
95	B07014580	16	年	女性	自殺念慮	2007/2/14 2007/2/15 2007/2/15 2007/2/16 2007/2/16 2007/2/17	夕 朝 夕 朝 夕 朝	2007/2/22	-	×	No	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2007/02/14夜 インフルエンザと診断、本剤処方。 2007/02/18 朝より解熱。 2007/02/22夜 ポーっとした表情で「このまま死んだら楽かな」「お世話になり ました」の様な発言があるとの電話があり、自殺願望かもしれないから、そのような 発言が再びあれば病院搬送を指示する。 2007/02/26 自殺願望的な発言は消失したが、念のため、他院精神神経科に 紹介する。 2007/03/01頃 自殺願望疑いは回復。
96	B07000113	16	年	男性	痙攣	2007/3/2	午前中	2007/3/2	16:50	×	直後の定 義がわか りません が、覚醒 後トイレに 行ってか らです。	4.8	3・4分	-	解熱過程	-	No	No	-	-	-	熱性痙攣
97	B07002390	16	年	男性	①転倒 ②異常行動 ③浮動性めまい	2007/1/22 2007/1/23 2007/1/23 2007/1/24 2007/1/24 2007/1/25 2007/1/25 2007/1/26	(夕) (朝) (夕) (朝) (夕) (朝) (夕) (朝)	-	-	-	-	-	-	Yes	解熱過程	No	No	No	-	No	-	007/01/22 (夕)インフルエンザA型治療の為、本剤75mg×1/日投与開始。体温38.4℃。 服用後就寝。 (夜)ふらつき、異常行動、転倒(非重篤)発現。 ふらつき上がり異常行動をして転倒。転倒の結果、頭部外傷。 2007/01/23 頭部外傷、4針縫合。 転倒、頭部外傷、ふらつき、異常行動回復。 2007/01/26 (朝)本剤75mg投与。以後、服用せず。
98	B07000068	17	年	男性	①嘔吐 ②痙攣 ③意識消失	2007/3/14	17:00	2007/3/14	21:00	×	Yes	-	5秒	Yes	発熱持続	Yes	No	-	No	No	無	・母親がトイレに付き添った所、突然意識消失し痙攣を起こした。声をかけると5 秒後に回復。 ・その後、返答がおかしく、トイレに行こうとしたにもかかわらず、ご飯を食べにリ ズンダに行こうとしたと、トチンカンなことを言った。
99	B07000899	17	年	男性	激越	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	本剤1cap服用した夜に、興奮(興奮して暴れた)発現。
100	B07000217	17	年	男性	精神障害	-	-	-	-	-	-	-	5日間	Yes	解熱過程	Yes	No	No	No	No	無	発汗量が減少し、本人が頭がぼーっとしたと自覚症状を訴えた。落ち着かなく なる。脳波で異常が認められる。SPECTでは、両側頭頂葉～後頭葉の血流低下 あり。インフルエンザ脳症又はタミフルに副作用として入院。
101	B07002263	17	年	男性	統合失調症様障害	2003/1/11 2003/1/12 2003/1/13 2003/1/14 2003/1/15 2003/1/16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1月18日急性性混濁状態発現(非重篤)。1/18頃より言動に総合性が無くなった。意 識は清明、且当識ありだが、会話に混乱。神経学的には明らかな脳症様状な し、MRI、ルンバルを施行。脳炎、髄膜炎を示唆する所見なし。統合失調症を 疑い他院紹介。
102	B07000064	18	年	男性	意識消失	2007/3	21:00	2007/3	22:00頃	×	No	-	1分	Yes	解熱過程	No	-	-	No	No	無	意識レベル低下。 両親の呼びかけに応じない。
103	B07000226	20	年	男性	①高熱 ②うつ病 ③倦怠感	-	朝	-	-	-	No	-	-	No	発熱持続	Yes	No	No	No	No	-	死にたいと訴える。
104	B07000060	21	年	女性	大発作痙攣	2007/3/27	11:00	2007/3/27	15:30	×	No	-	2分	Yes	解熱過程	No	No	No	No	No	無	痙攣発現後、ジアゼパム注で30分ほど睡眠。
105	B07001419	22	年	男性	①うつ病 ②自殺念慮	2007/3/12 2007/3/12 2007/3/13 2007/3/13 2007/3/14 2007/3/14 2007/3/15 2007/3/15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	Yes	-	-	-	-	-	3月12日内服開始2回くらいで、気持ちが落ちて自殺したくなる感じ、うつ状態発 現。 3月19日 1-2日たって気持ちも落ち着いた。 3月22日再び気持ちが落ち込んだ。
106	B07000089	25	年	男性	意識消失	2007/3/22 2007/3/22	朝 夕	2007/3/24	-	×	No	-	Yes 事故 により回 復	Yes	-	-	-	-	-	-	無	車の運転中意識がなくなり、壁にぶつかり入院。
107	B07022877	26	年	男性	意識変容状態	2007/12/28	午前	2007/12/28	19:00	×	-	-	30分	Yes	発熱持続中	-	-	-	-	No	No	2007/12/27(朝)発熱、頭痛、全身の関節痛あり。 2007/12/28(9:00)当院受診。インフルエンザAと診断し、本剤処方。帰宅後本剤 75mg内服し、数時間就寝。 (19:00)異常行動、言動が発現し、15分続く。救急要請。(首をクネクネさせたり、 腕をしきりに組んだりする。手首がない、ここはどこかな?) (19:30)意識障害発 現。救急が到着する頃には改善。(20:00)経過観察のため入院。意識障害回復。 2007/12/29(8:30)退院。

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の追加調査結果

No.	識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タイム 服用時刻		異常な行動 発現時刻		就寝中か否 か (就寝中:○、 就寝中じゃない: ×)	覚醒直 後に発現	就寝中 の場合、就 寝時刻か ら発現ま での時間	回復ま での時間	一眠りし て完全回 復	体温	患者の記 憶	睡眠覚 醒等の既 往	睡眠覚 醒等の家 族歴	光に対 する反 応	他剤に よる「異 常な行 動」の 副作用歴	異常な行 動に関 する既 往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見たか?本人が幻覚を見たのか、親が幻 覚を見ていたよとどと言っているのか?)	
108	B07025547	26	年	男性	意識消失	2008/1/21 2008/1/22 2008/1/22 2008/1/23 2008/1/23		2008/1/24 9:50		×	-	-	?	Yes	不明	No	No	-	No	No	No	2008/01/21 インフルエンザ様症状治療のため、本剤75mg×2回/日投与開始(1/21は午前のみ服用)。 2008/01/24(9:50)車を運転中、意識消失発作(非重篤)発現。道路の左壁に乗り上げ、1回転し、道路に落下し意識回復した。(17:00)意識消失発作 回復。本剤投与中止。	
109	B07000133	28	年	男性	①意識レベルの低下 ②譫妄	2007/2/17 2007/2/18		-		-	-	-	-	No	発熱持続	No	-	-	-	-	-	意識もうろう、うわ言発現(非重篤)。	
110	B07000150	28	年	男性	異常行動	-	夜頃	-		-	No	本剤服用 3時間後	No	No	発熱持続	No	No	No	Yes	No	-	「死神が見える」と訴える。	
111	B07000151	28	年	男性	異常行動	2007/3/7 2007/3/7 2007/3/8 2007/3/8 2007/3/9 2007/3/9	8:00 18:00 8:00 18:00 8:00 18:00	-		○	Yes	-	Yes	No	発熱持続	No	No	No	No	No	無	3月10日 1:00パジャマ、オムツを脱いで「あっちへ行くと起きあがる。14:00」電話が鳴っている。「テレビを見ていたがテレビがない」「この部屋どこ」と異常言動を発現。入院中で、寝たり起きたりを繰り返していた。症状は寝起きの一瞬だけであった。	
112	B07000105	29	年	女性	①意識消失 ②異常行動	夕食後	-	4:00		○	Yes	-	-	-	-	No	No	No	-	-	無	トイレに行ったとき気を失う、顔を打つ。	
113	B07002383	29	年	男性	痙攣	-	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	時期不明 痙攣発現(非重篤)。 時期不明 痙攣回復。	
114	B07001809	30	歳代	男性	意識消失	-	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	運転中に一瞬自分が何をしているのかわからないような状態に陥った。	
115	B07000216	33	年	男性	異常行動	-	-	-		-	Yes	-	10~15分	No	-	No	No	No	-	No	-	異常行動発現。	
116	B06026181	36	年	女性	①幻覚 ②異常行動 ③幻聴	①2007/2/25 2007/2/25 ②2006	①- -	①② 2007/2/25 2007/2/27 2007/2/28		×	No	-	No	No	-	No	-	-	No	-	精神発達 遅滞	トイレの柱に突っ立っている。ベッドが飛んでいる等の発現。テレビの音が聞こえる。監視されている、変な声が聞こえると発言する。	
117	B07000204	38	年	女性	自傷念慮	-	-	-		-	No	-	-	-	解熱途中	Yes	-	-	-	-	-	無	腕を切りたくなった。
118	B07001357	39	年	女性	①幻聴 ②発疹 ③不安	2007/3/1 2007/3/2	-	-		-	Yes	-	No	Yes	解熱過程	No	-	-	-	No	-	3月2日(朝)顔部、両側腋窩部の発疹に気づく。チクタク、ヒリヒリした感じ。(午後)解熱。(夜)寝てから幻聴(二階に就寝して、玄関の錠を開ける音、玄関の閉く音、スリッパの音)あり。 3月3日(5:00)寝付いてから殺されるような怖い夢をずっと見ていて辛くなりデバス1錠内服。その後眠れた。	
119	B07000092	40	年	男性	異常行動	2007/3/3 2007/3/4 2007/3/5 2007/3/6 2007/3/7	-	2007/3/7		○	No	-	-	Yes	解熱過程	Yes	-	-	No	No	-	急に起きて透折の針を自分で抜いてまた刺したという異常行動(事故抜刺)を起こした。	
120	B07000136	40	年	女性	意識レベルの低下	-	朝	-		-	-	-	-	-	-	No	-	-	No	No	無	2007/03/12 本剤75mg投与。 (夕方)主人が帰宅してみると本日朝より病院に行ったこと、昨日の事も全く記憶にない。現在のことは分かる。意識障害(記憶)発現。 熱は38℃台に下熱していた。 脳症を疑って他院紹介入院となる。 時期不明 意識障害(記憶)回復。	
121	B07024910	40	年	女性	意識消失	2007/12/10	18:00	2007/12/10	23:00	×	Yes	18:00- 23:00	10分	Yes	発熱持 続中	Yes	No	-	-	No	No	2007/12/10(夕方)高熱(38.3℃)、鼻水、咳、咽頭痛の症状で来院。インフルエンザと診断。(18:00)処方された、PL1g×2/日、本剤75mg×1/日、コカール400mg×1/日内服し眠ってしまった。(23:00)眠がさめて、トイレに行こうとしたが、気分不良著しく、階段下にて、動くこともできない状態となり、意識消失(非重篤)し気がついたら、階段の下に転落していた。救急車にて、夜間病院受診。腰痛に対して坐薬処方を受けた。(23:10)意識消失回復。 2007/12/11(12:00)硬膜下血腫心配し、脳外科にて脳CT検査を受けたが、異常なし。 2007/12/12インフルエンザの転帰:軽快	
122	B07001892	42	年	女性	①下痢 ②味覚異常 ③嗅覚錯乱	2007/3/27 2007/3/28 2007/3/29	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3月29日(夕方)味覚障害(味が全く感じない、しょっぱい味しかない)、嗅覚障害(においがわからない)発現。	
123	B07000245	45	年	男性	自殺既遂	2006/4以前	夕刻	2006/4以前	夕刻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	自殺(死亡)	
124	B06026807	47	年	女性	①痙攣 ②意識消失	2007/2/21	-	2007/2/21 2007/2/21	17:00 17:30	×	No	-	Yes	Yes	発熱持 続	-	No	No	-	-	-	意識障害で倒れ、顔を打ったが、30分くらいで治った。	

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の追加調査結果

No.	識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻		異常な行動 発現時刻		就寝中か否 か (就寝中:○、 就寝中じゃない: ×)	覚醒直 後に発現	就寝中の 場合、就 寝時刻か ら発現ま での時間	回復まで の時間	一眠りして 完全回復	体温	患者の記 憶	睡眠覚醒 症等の既 往	睡眠覚醒 症等の家 族歴	光に対す る反応	他剤によ る「異常な 行動」の 副作用歴	異常な行 動に関す る既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見たのか?本人が幻覚を見たのか、親が幻 覚を見ていたようだと言っているのか?)	
125	B07023856	48	年	男性	譫妄	2008/1/22	17:00	2008/1/22	18:00	×	—	—	不明	Yes	発熱持続中	No	No	No	—	No	作(2007年)	2008/01/22 (17:00)インフルエンザAに対して、本剤75mg内服開始。(18:00頃)せん妄状態となり、大人二人がかりでやっと押さえつこうとしたため、救急外来受診。受診時は症状なし。入院。 2008/02/05 せん妄回復。	
126	B07000129	49	年	女性	異常行動	2007/3/26 2007/3/27	19:00 7:00	2007/3/27 2007/3/27	8:30 15:00	×	No	—	—	—	—	No	—	—	—	—	—	—	通勤する際、車で自損事故を3回繰り返した。
127	B07001423	50	年	女性	頭痛	2007/3/18 2007/3/18 2007/3/19 2007/3/19 2007/3/20 2007/3/20 2007/3/21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3月26日突然左側頭～左後頭部にシビれる様な頭痛発現。以前にあった片頭痛とは異なる頭痛と言われた。	
128	B07000229	51	年	女性	①幻覚 ②幻視 ③異常感 ④悪心	2007/2/26 2007/2/26	10:30 22:00	—	—	○	Yes	—	—	—	—	No	—	—	—	—	No	無	気分不良、嘔気が出現。トイレから出て1.2歩でふらつきがあり、足が倍程に太くなる幻覚が出現した。又この足が前方に向かい動いているように見えたとの事である。本人の弁ではこの時は意識があった。 その後テーブルの上のものをひっくり返したが、覚えが無い。 夜、本剤服用後入眠。
129	B07000160	51	年	女性	意識消失	—	—	—	—	—	—	—	数分	Yes	発熱持続	No	No	No	No	No	No	肝硬変	2007/02/26 本剤75mg/2回/日を投与開始。(～3/2) 意識消失発作が発現。 意識消失発作にて自宅で倒れているところを家族が発見した。その後、意識はすぐに回復した。生体肝移植後で大病院に通院中であり、同病院の医師に相談し、本剤はそのまま内服を続行したが、その後、意識障害はなかった。 2007/03/05 意識消失発作回復。
130	B07000155	53	年	女性	意識レベルの低下	—	朝	—	—	×	No	—	数分	—	解熱過程	No	No	No	No	No	No	無	冷汗がでて意識喪失で倒れている 意識消失が数分継続。
131	B07000231	53	年	女性	意識変容状態	2007/3/2 2007/3/2	17:00 20:00	2007/3/3 2007/3/3	0:00 0:28	—	—	—	—	数時間	Yes	解熱過程	No	No	—	No	No	無	トイレで倒れ、意識消失1分。倒れたときの記憶は無い。坐剤を使用後、就寝したものとされるが、未確認のため不明。
132	B07000287	57	年	女性	落ち着きのなさ	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	無	2007/03/01 (9:30)インフルエンザA陽性であり、症状の訴え強いため、本剤75mg内服後透 析開始 (10:30)心不全、不穩の為、他院へ入院。 (夕方)精神症状も改善するが、不穩状態であった時の記憶は皆無であった。 3月26日(4:00)痙攣を発症。(10:00)死亡 死亡疾患 肺炎
133	B07000104	57	年	男性	①痙攣 ②肺炎	2007/3/25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	痙攣、意識レベル低下(非重篤)。食事で食べ物詰まらせ窒息(異常な食べ方をした可能性)発現。食事をかき込むように食べ窒息後、昏睡状態。
134	B07000276	59	年	女性	①痙攣 ②意識レベルの低下 ③息詰まり	—	—	—	—	×	No	—	—	No	解熱過程	—	—	—	—	—	—	無	2008/03/25 インフルエンザA型治療のため、本剤服用開始(2cap/日) 2008/03/27 (12:00)5回服用後、怒りがこみ上げる。物を投げるといった症状。異常行動(非重篤)発現。体温:36.5℃。本剤服用中止。同日回復。
135	B08001548	65	年	女性	異常行動	2008/3/25～ 2008/3/27	1日2回	2008/3/27	12:00	×	No	—	—	Yes	解熱後	Yes	No	No	—	No	No	神経症	3月28日(7:30)食事中、腹痛、気分不快になり意識消失(5分間程)。夫の話では尿失禁もあり、その後回復した。
136	B07001731	66	年	女性	①意識変容状態 ②痙攣	2007/3/27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3月14日うつ状態発現(非重篤)。夕方の方まで内服したが、あまりに症状がきついで(手首を切って死にたいと思うという症状)出現、夕方の内服以降、本剤、ピリナジンを投与中止。
137	B07002262	66	年	女性	うつ病	2007/3/13 2007/3/14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2007/03/03 (11:00)本剤75mg×1回投与。 (18:00)再受診。体温:37.8℃ 本剤75mg×1回投与。 (20:00)本剤服用後、病院から帰る途中、運転時、自宅近くで意識消失。 ガードレールにぶつかり(ブレーキかけず)前の部分が大破。 本人はその後、車での事故当時の記憶がないどの様にして事故になったか覚えていない。 救急車で運ばれ、頭部CTとも異常なし。 2007/03/04 (9:00)当院受診。体温36.2℃と解熱。事故について、意識がなかったことを聞く。 本剤朝内服後、投与中止。以後、順調に経過。 2007/03/05 インフルエンザ:軽快・回復
138	B06026127	67	年	女性	意識消失	2007/3/3 2007/4/7	11:00 17:00	2007/03/03	19:00	×	No	—	1時間	Yes	発熱持続	No	No	No	No	No	No	—	2007/03/03 (11:00)本剤75mg×1回投与。 (18:00)再受診。体温:37.8℃ 本剤75mg×1回投与。 (20:00)本剤服用後、病院から帰る途中、運転時、自宅近くで意識消失。 ガードレールにぶつかり(ブレーキかけず)前の部分が大破。 本人はその後、車での事故当時の記憶がないどの様にして事故になったか覚えていない。 救急車で運ばれ、頭部CTとも異常なし。 2007/03/04 (9:00)当院受診。体温36.2℃と解熱。事故について、意識がなかったことを聞く。 本剤朝内服後、投与中止。以後、順調に経過。 2007/03/05 インフルエンザ:軽快・回復

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の追加調査結果

No.	識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻		異常な行動 発現時刻		就寝中か否 か (就寝中:○、 就寝中じゃない: ×)	覚醒直 後に発現	就寝中の 場合、就 寝時刻か ら発現ま での時間	回復まで の時間	一眠りして 完全回復	体温	患者の記 憶	睡眠覚醒 症等の既 往	睡眠覚醒 症等の家 族歴	光に対す る反応	他剤によ る「異常な 行動」の 副作用歴	異常な行 動に關す る既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見えたか?本人が幻覚を見たのか、親が幻 覚を見ていたよと云っているのか?)
139	B07027779	67	年	女性	異常行動 脳血管障害	2008/1/17 2008/1/18 2008/1/18 2008/1/19		2008/1/18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	一キンソン	不明 A院にて以前より、パーキンソンの治療を受けていた。 2008/1/17 発熱と咳を訴え、当院に来院。本人の希望によりキットで診断したと ころ、A型インフルエンザと判定され本剤を4回分処方。本剤投与開始(~ 1/19)。 2008/01/18 服用後、体を横にゴロゴロするような不穏な動きを度々していた。 足の不随運動が強立つ事が困難であった。トイレにうづくまってしまうた り。異常行動(非重篤)発現。 2008/1/19 体を横に動かす動きがあった。B院受診。本剤中止の指示あり(そ れまでに4Cap内服)。 2008/1/20 昼頃体調が急変し、救急車でC院に搬送。不確実な情報で実際どう であったかは不明。(12:03)死亡。 直接の死因は脳梗塞と診断されたが、家族は異常行動が見られた点から、本剤 が脳梗塞を誘発した、もしくは本剤によりパーキンソンが悪化し、死亡に至ったと 主張している。
140	B07000205	69	年	女性	意識消失	-	-	-	-	×	No	-	1~2分	Yes	解熱過程	Yes	No	No	-	No	無	トイレで排便した後、ふわっとした感じになり、廊下でまへのめに転倒、歯がへ こむほど顔を床にうつ。意識が戻ってからは、気分爽快。
141	B07001524	69	年	男性	①幻覚 ②認知症	2007/3/26 2007/3/26 2007/3/27 2007/3/28 2007/3/28		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3月28日幻覚、認知症の悪化発現。幻覚の内容は「周りに女の人がいって集団見 合いをしている」。本剤服用後しばらくは認知症の程度が強くなった。
142	B07025093	70	年	男性	自殺念慮	2008/2/7		2008/2/8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2008/02/06 A緊急センターにてロキソニン、PL、セルベックス、SP等処方。 2008/02/07 B病院にて本剤 75 mg x 2、カロナール 200 mg x 2 処方。 2008/02/08 近くの川に飛び込みたい、酒をたらふく飲みたいとの発言あり。
143	B07000290	72	年	男性	妄想	-		2007/3/14 2007/3/15	23:00 16:00	○	Yes 睡眠中も 覚醒後も 起きた	-	17時間	Yes	発熱持続 解熱過程	幻覚・熱で 動けな かった	No	No	-	No	-	常に後ろから誰かに邪魔されている、邪魔されている人から逃げる。逃げ切った 後に急にその人が前に現れるといった症状。
144	B07027778	74	年	男性	異常行動	2008/3/6		2008/3/8	-	×	-	-	-	-	解熱後	No	-	-	-	-	-	2008/03/06 寒気(発熱)があり、インフルエンザA型陽性にて本剤投与開始。 2008/03/08 解熱していたが、自動車運転中に中央分離帯へ接触しそうになる 行動が7~8回あり、本人はよく覚えていない。同乗していた妻が、危ないから止 めるようハンドルを補助したりした。本人はそのことを認めようとしなが、妻より 問い合わせを受けた。
145	B07001906	80	歳代		認知症	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	本剤服用後、うなったり暴れたりということが見られ、その後、訳のわからない事 を言うなど痴呆症のような状態になってしまった。インフルエンザ発症前は、痴呆 症などなく元気な方であった。
146	B07000126	82	年	女性	幻覚	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	「孫の体がずたにずたになっている」と発言。
147	B07001708			男性	パーキンソン病	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	本剤内服後、パーキンソン病発現。